

【資料1-2の質問・意見に関する回答】

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
1	資料1-2	12	17	いずみ アピール課	いずみメール登録者数の実績(累計)と目標(単年度)の表示がわかりにくいです。	平成27年度に令和8年度の見込みとして6,500人の登録者を予定していましたが、令和2年度実績で当初の見込みを超える1万人の登録者となりました。目標値については令和8年度の次期オアシスプラン策定時に実状をふまえて目標設定を行います。令和8年度の目標値にかかわらず今後も登録者数の増加に努めます。
2	資料1-2	12	25	人権・男女 参画室	(オアシス)助成金事業の申請団体が従来から少ないのではないですか。	(オアシス)助成金事業について、広報やモア通信、ホームページやいずみメールなどで周知を図っておりますが、今後より市民に周知できる方法を検討していきます。
3	資料1-2	15	71	高齢介護室	街かどデイハウスの利用者がコロナ禍のためか令和元年2,887人、令和2年4,072人と過去最大になっています。高齢者居場所作りのためにも増設していただきたいです。	令和2年度は2,229人が実利用人数です。4,072人は誤りです。コロナ禍で利用する方、お休みする方がはっきり分かれ、利用する方については休まず利用されていた傾向があります。お休みされた方の中には介護認定申請に至ったケースもあり、高齢者の居場所として大事な場であるという認識です。運営はボランティアが担っており、スタッフの高齢化が課題です。またコロナ禍では利用者も減少したため、今後運営については課題があります。現状維持の考えです。
4	資料1-2	44	47	生涯学習推 進室	和泉市青少年指導員協議会には女性は0人、女性目線からも委員に加わっていただきたいです。	本部役員及び校区代表理事に女性不在のため、委員に女性を選出することが困難なものです。

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
5	資料1-2	58	77	人権・男女 参画室	この2つは、同じ内容が男性講座と重複している。成果等は一部違う内容であるが、開催日等が同じであるので、Ⅲの実施件数は47件→46件となるのではないですか。	事業名が違うため2つの事業としてカウントしています。わかりやすくするため事業報告欄を「男女共同参画社会づくり講座」と「男性学講座」と訂正します。
6	資料1-2	42	44	人事課	数値実績が令和元年度13.9%→令和2年度10.1%と低くなっています。E-ラーニングでの研修等の効果はありましたか。また、職員の感想等はどうかであったのでしょうか。	女性受験者13名のうちe-ラーニングの利用者は3名に留まったものの、うち2名が1次試験に合格し、一定の効果が見られました。また地方自治法・地方公務員法の広範な内容を要点を抑えて学習できたなど、好意的な感想が聞かれました。今年度以降も引き続きe-ラーニングを導入し、受験者のフォローを行ってまいります。
7	資料1-2	9	グラフⅢ	人権・男女 参画室	事業の実施度で5.コロナで未実施が2件ではなく、1件です。それに関して総数46件、割合もグラフもそれぞれ変更してください。	「1.視点をしっかりもって取り組むことができた」が10件→11件、「5.コロナのため未実施地」が2件→1件なので総計は47件となります。修正したグラフは別紙のとおりです。
8	資料1-2	10	グラフⅣ	人権・男女 参画室	おおむね実施が18件ではなく19件、5.コロナで未実施が4件でなく3件ですので、それに関してグラフ等も変更してください。	変更します。修正したグラフは別紙のとおりです。
9	資料1-2	32	24	こども未来 室	上から2段目の4行目 「菜」を「な」に訂正してください。	訂正します。
10	資料1-2	33	27	人権・男女 参画室	成果欄の上から8行目 「和泉」を「いずみ」に訂正してください。	訂正します。

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
11	資料1-2	37	34	子育て支援室	成果欄4段目 「支店」を「視点」に訂正してください。	訂正します。
12	資料1-2	47	55	人権・男女参画室	成果欄「平成30年度」を「令和2年度」に訂正してください。	訂正します。
13	資料1-2	全体			新型コロナウイルスの影響で緊急事態宣言が出され、いろいろなものを制限しなければならない令和2年度の実績報告であったので、講演会、研修会等については参加者が少ない状況の報告があった。しかし、感染予防を十分に行った上での事業実施が多くみられた。書面での会議をはじめ、集まらないから個々に働きかけをしたこと、動画研修、オンライン講座、オンデマンド配信等、状況に合わせて工夫して事業をすすめているものが多かった。 市民にわかりやすく、いつでもどこでも情報を伝えることが大切だと理解できました。	コロナ禍のなか、実施できない事業がありましたが、書面や規模縮小での実施、可能な限りインターネットを利用する等の手法を用い持続的に男女共同参画を推進に努めました。 引き続き、新型コロナウイルス感染状況に応じ、様々な手法を用いながら、男女共同参画社会づくりを推進していきたいと考えます。
14	資料1-2	13	38 41 42	人権・男女参画室	事前協議の成果が少し数値に見えてきたようです。令和2年度の数値の表示を統一した方がよいと思います。	登用率を小数点第1位まで表示するように統一します。
15	資料1-2	13	43	人事課	女性管理職の割合及び残業時間の見直しについて、いずれも実績値が飛躍的に上昇しています。担当課の方のご努力に感謝いたします。さらに、資料2の17ページ最下段枠での今後の改善見直しの取組みに大いに期待いたします。	引き続き要因分析及び改善に向けて取り組んでまいります。
16	資料1-2	82	8	人権・男女参画室	15行目の相談件数43件、うち8件の前に「DV」と加筆してください。	「DV」と加筆します。

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
17	資料1-2	83	10	高齢介護室	2行目の虐待に「居たらず」を「至らず」に訂正してください。	訂正します。
18	資料1-2	89 90	22 23	市民室	DV支援措置申し出者の数が年々増加し、他市からの申し出も半数を占めている中で、担当者の人員増の必要性が課題とされていますが、DV等支援措置にかかる情報漏えい防止の観点からも適切な担当人員の配置、もしくは迅速な支援開始、庁内の情報共有のシステム化等検討が必要かと思われませんが、手だてはありますか。	○人員配置については、本室のみで解決することは難しいと考えますが、適切かつ迅速な対応に努めてまいります。 ○庁内の情報共有については、関係課会議の開催に向けて取り組んでまいります。
19	資料1-2	55	71	高齢介護室	街かどデイハウスの利用者の男女の比を教えてください。	令和2年度利用者で男性22%、女性78%です。
20	資料1-2	91	DV防止基本計画 25	人権・男女 参画室	令和2年度実績記入漏れ。	下記の実績を追記します。 ・担当者レベルの連携の更なる強化を図るため「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」における担当者会議を令和2年度新たに開催した。 開催日：令和2年10月7日（水） 内 容： ①和泉市におけるDV相談の件数と傾向 ②事例を使って関係機関の対応と連携に関する意見交換
21	資料1-2	12	24 27	人権・男女 参画室	事業名を訂正。	「女と男のフォーラム」を「モアいずみフォーラム」に訂正します。

【資料2の質問・意見に関する回答】

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
1	資料2	27	71	高齢介護室	街かどデイハウス利用者が令和27年度より3,500人～4,000人で推移し、令和元年は2,887人、令和2年度は4,072人も利用されていたが、令和3年度目標が2,200人となっているのはなぜですか。また、各中学校区に1箇所となっているが、現在の8箇所の地域が片寄っているように見受けられます。和泉市全般に施設を増やそうという目標はないですか。	令和2年度は2,229人が実利用人数です。平成30年度から平成31年度に3箇所が閉所し利用実績が減少しました。令和3年度の目標値は令和元年度、同2年度の推移をみて設定しております。和泉市では開所から20年以上運営している施設もあり、府下でも運営が長く行われています。立ち上げの時期には大阪府の交付金事業として給付がありましたが、現在は大阪府の地域福祉・高齢者福祉交付金を受けた事業として継続しています。補助額が減ったこと及び運営しているボランティアが高齢になってきていることが課題です。既存の施設の運営が十分とは言えない状態であり現状新たに運営団体を公募する予定はありませんが、コロナ禍でも利用者の居場所として必要な役割を果たしており、引き続き支援を行ってまいります。
2	資料2	27	71	高齢介護室	ふれあい食事サービスを従来120人～170人利用していたが、コロナ禍で2年度は未実施でした。3年度もどこまでできるかわかりません。ただし、令和8年度の目標が490人となっており、この目標に向かって大いに進めていただきたいです。	感染症予防対策を講じながら、目標を達成できるように努力いたします。
3	資料2	2	5	学校教育室	「学校での性教育の実施」について、令和2年度は医療機関と連携してリモート講義を実施とあったが、令和3年度も状況により実施するのですか。	令和3年度についても、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、リモート講義を実施する場合があります。
4	資料2	5	14	学校教育室	事業名のモデル「工」を「校」に訂正してください。	訂正します。

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
5	資料2	9	24	人権・男女参画室	事業名の「モアいずみのフォーラム」を「モアいずみフォーラム」に訂正してください。	訂正します。
6	資料2		全体	人権・男女参画室	令和2年度の実績報告であったのですが、事業予定においても、その時々や場所に依りて工夫し、手法も新しいものを取り入れることが記載されていました。新しい手法を取り入れ、更にこの事業等を啓発、情報提供し関係機関と相互に連携していくことで進めていっていただきたいと思ひます。	新型コロナウイルス感染状況に依り、様ざまな手法を用いながら、各事業の視点からの男女共同参画を推進、関係機関との相互連携に努めていきたいと思ひます。
7	資料2	18	44	学校教育室	事業名及び活動指標名は「学校における和泉市マネジメント力育成リーダー研修の実施」と変更したのですか。資料1-2の14ページ2枠目と異なっています。加えて数値目標も55%ではないのですか。	「ミドルリーダー研修」は、経験年数や年齢を踏まえると参加者が限定されることがあったため、学校における各担当主任等を対象とし、研修に参加しやすくなるよう配慮したため変更したものです。また、数値目標については、段階的に少しずつ参加割合を増やしていきたいと思ひていることから52%としております。
8	資料2	47	3 4	人権・男女参画室	資料2の今年度の方向性が2の継続となっていますが、資料1-2の80ページでは今後の方向性が1となっています。どちらが正しいのですか。	1が正しいです。資料2の今年度の方向性を2から1に訂正します。
9	資料2	50	10	高齢介護室	今年度の方向性は2の継続となっていますが、資料1-2の83ページによると虐待新規相談件数が昨年度の倍となっています。担当室も強化の必要性を認識されていますので、早急に対応策を構築される方向であれば、今年度の方向性を1としてもよいのではないのですか。	令和2年度は、コロナ禍にともなう経済的事情の悪化や、外出制限などが原因となり、虐待新規相談件数が増加しました。現状の職員数で次年度も対応することから、「継続」としているものですが、ひきつづき、早期に相談をいただける取り組みを継続し、対応してまいります。